



# 美しい郷へGO!!

第2号

平成20年3月12日発行

発行 白鷹町美しい郷づくり  
推進会議広報委員会  
TEL 0238(85)6131  
FAX 0238(85)5275

**省エネ・ごみ減量**

できることから始めませんか？



## ごみ減量編

### 省エネ編

「ちょっとそこまで」の用足しは、  
体のためにも歩きや自転車で！

月に一度はマイカーに  
乗らない日をつくろう

スイッチ付きコンセントで  
待機電力をカットしまくろう

観ていないテレビや  
使わない部屋の電気は、  
こまめに消しましょう

買い物のときは  
「このままでいいです」と  
レジ袋を断り、  
ポイントをもらって得しよう

マイ水筒にマイ健康茶で、  
ゴミも体も減量しよう

たった1回使って捨てられる  
“割り箸”から、“マイ箸”に  
替えてみよう

食べ残しを  
なるべく出さない工夫をしよう

### エコイベントの紹介

#### 『最新版 EMぼかしづくり教室』

◇と き: 3月25日(火) 午後1時30分～3時30分

◇と こ ろ: 鮎貝地区公民館「ハーモニープラザ」

◇主 催: 家庭にやさしい環境の会 (問合せ: 高野節子 TEL85-3545)

とても簡単にできる方法をお伝えします。(生ゴミ処理用)

■日本のレジ袋年間使用料は約305億枚。レジ袋1枚作るのに18.3mlの石油が使われています。石油資源を大切にしましょう。

■ペットボトルや缶、びんはリサイクルするのにエネルギーやお金を費やします。何度も使えるマイ水筒は環境にやさしい優れもの。

■現在、全国で消費されている割り箸は、年間257億膳。これは標準的な2階建木造住宅に換算して2万棟分に当たる木材量です。

■棄てられている食品廃棄物の約6割が、家庭から出る生ごみです。無駄を出さない工夫をしましょう。



## 【体験レポート】

### エコドライブ教室に 参加して



By Saito

ガソリン急騰の昨今、高畠町で開催された“エコドライブ教室”に参加してきました。

日頃安全運転(のつもり)の私は、運転の仕方で燃費にそんなに大きな違いができるのかなーと半信半疑でおりました。最初に、燃費計を取り付けた車で指定のコースをふだん通り運転し、次にエコドライブの講習を受け、最後にもう一度同じ車で同じコースを指導されたことを心がけて運転しました。すると、なんと受講前の走行燃費が13.26km/lだったのが、受講後17.09km/lに向上したではありませんか。約4km/lも変わるなんて自分でも驚きます。

そこで、実践したエコドライブのポイントをご紹介します。



#### 【発進】ふんわりアクセル

5秒で20km/hまでのゆっくり加速。

#### 【巡航】速度変動抑制

アクセルの踏み方のムラを少なくし、速度変動を抑制。

#### 【減速】早めのアクセルOFF

前方赤信号で早めのアクセルOFF。

#### 【停止】停車中のアイドリングストップ

5秒以上の停車はエンジンを切る。

## ごみ分別の素朴な疑問解決コーナー

Q) いらない紙類は、可燃ごみではなく資源回収に出すほうが良いと聞きますが、なぜですか？

A) 古紙を資源回収することで再生紙やその他の製品として再利用できるので、森林資源の保護につながります。また、再生品の原料として業者さんに買い取ってもらうことになるので、町に売却代が入ります。しかも、資源となれば“ごみ”にはなりませんので、ごみの減量につながります。古紙は4種類(①新聞紙・広告、②ダンボール、③飲料用紙パック、④雑誌・その他の雑紙)に分けて、白い紙ひもで束ねて集積所に出してください。雑紙には空き箱類やコピー用紙、古封筒、チラシ、値札、メモ紙、トイレットペーパーの芯など、多くの紙類が含まれます。ただし、下記の紙類はリサイクルできませんので、可燃ごみに出してください。



たくさんの雑紙は ⇒ こんなふうに集めて ⇒ 束ねて古紙回収へ

#### 〈資源回収に出せない紙〉

- \* 汚れている紙
- \* カーボン紙・ノーカーボン紙
- \* 油紙
- \* 写真
- \* 紙コップ(ワックス加工してあるもの)
- \* ビニールコート紙
- \* 合成紙
- \* 粘着シール(封筒についている宛名シールはそのままでOK)
- \* 紙以外の素材が付着しているもの
- \* シュレッダーにかけた紙(1cm以上であればOK) など



## 「エコってすてきなこと？」

某大型SCの和食処で食事をしました。私はマイ箸持参をしていました。さりげなく出せずにいたんですが、勇気を振り絞ってテーブルの上へ。すると、注文を取りに来た若い女性店員がこんな一言を。「マイ箸ですか。素敵ですね」と。おもわず顔がほころんでニコリ。それからは堂々と使っています。でも、本当に素晴らしいのは女性店員のおもてなしの心と感性なのでは。(熊坂)